

入退場管理システム

第37回 模擬国連会議全日本大会

Discord認証 × QRコードによる受付システム

目次

1. **導入の背景** – 従来の課題と解決策
2. **参加者向け** – QRコード取得と受付の流れ
3. **スタッフ向け** – スキヤナーとDiscordコマンド
4. **FAQ**

従来の受付の課題

混雑

- 6会議の受付が一箇所に集中
- 参加者が廊下まで溢れる

時間

- スプレッドシートに手動記録
- 一人ずつ名前を確認して入力

担当者の固定

- 会議フロントが受付を兼任
- 担当者不在時の対応が困難

状況把握

- リアルタイムでの出席確認ができない

新システムによる解決

受付時間の短縮

QRコードスキャンで即座に完了。手入力不要。

担当者の分散

スマホがあれば誰でも受付可能。特定担当者への依存を解消。

リアルタイム確認

Discordコマンドで出席状況を即時確認

システム構成

```
graph TD
    subgraph Discord
        D[D[普段使っているアカウント]]
    end

    subgraph System[受付システム]
        QR[QRコード発行]
        Scan[スキャン]
        Log[出席データ自動記録]
        QR --> Scan --> Log
    end

    D -->|ログイン| QR
```

新規アカウント作成は不要。既存のDiscordアカウントを使用。

参加者向け

事前準備 (1) システムにアクセス

1

受付システムのURLを開く

URLは後日Discordで案内する。

事前準備 (2) Discordでログイン

2

** 「Discordでログイン」をクリック**

PCの場合

Discordアプリが自動起動し、ワンクリックで認証完了。パスワード入力不要。

スマホの場合

Discordアプリが開く。事前にアプリでログインしておくとスムーズ。

事前準備 (3) QRコードを取得

3

表示されたQRコードを保存

- 各自専用のQRコードが発行される
- スクリーンショットで保存可能
- 画面の明るさを上げておくとスキャンしやすい

当日の受付

- 1 会場に到着
 - 2 スマホでQRコードを表示（保存した画像でも可）
 - 3 受付
- スタッフにQRコードを提示
- 4 スキャン完了

所要時間: 約3秒

スタッフ向け

スキャナーの使い方

1 **スタッフ用ページにアクセス**

専用URL (Cloudflare Accessで保護)

2 **カメラを許可**

ブラウザのカメラアクセス許可をON

3 **QRコードをスキャン**

参加者のスマホ画面にカメラを向ける

スキャン結果の見方

スキャン後、スタッフ側の画面にユーザー情報がオーバーレイ表示される。

ステータス	表示内容
成功	ユーザー名、アバター、属性バッジ、所属サーバー
重複	同上 + 「既に出席済みです」メッセージ
エラー	エラーメッセージのみ

操作

- 3秒後に自動で待機状態に戻る
- ダブルタップで即時リセット
- 振動フィードバックはAndroidのみ対応 (iOSは非対応)

Discordコマンド

出席状況をDiscordから確認可能。

```
/attendance status
```

→ 出席済み / 未出席の人数

```
/attendance present
```

→ 出席済み一覧

```
/attendance absent
```

→ 未出席一覧

コマンド実行例

出席状況 (2025-12-27)

出席: 45名

未出席: 55名

合計: 100名

FAQ

QRコードを削除してしまった

再度システムにログインすれば同じQRコードが表示される。

ネットにつながらない場所では？

事前にスクリーンショットを保存しておけば、オフラインでも表示可能。

QRコードを他人に使われたら？

QRコードはDiscordアカウントと紐付いている。他人が使用しても本人の名前で登録されるため、不正使用のメリットがない。

まとめ

参加者

1. 事前にシステムにログイン
2. QRコードを保存
3. 当日、受付でスキャン

準備時間: 約1分

スタッフ

1. スタッフ用ページを開く
2. カメラを許可
3. QRコードをスキャン

誰でも対応可能

Appendix

技術仕様

項目	詳細
認証	Discord OAuth2
QRコード	SHA256署名付きトークン
データベース	SQLite
サーバー	Oracle Cloud (無料枠)
セキュリティ	Cloudflare Access

運用コスト: ドメイン代のみ (年間約1,000~2,000円)

期待される効果

指標	従来	新システム
受付時間/人	30秒～1分	約3秒
受付担当者	会議フロント限定	誰でも
出席確認	スプシを目視	コマンド一発
待ち行列	廊下まで溢れる	ほぼ解消

参考情報

- **システムURL**: 後日Discordで案内
- **運営Discord**: 既存サーバー
- **本スライド**: 後日共有

以上